

1 卒業に必要な単位数

合計 124 単位

分野・区分				卒業必要単位数		
全学共通科目	外国語科目	必修 外国語科目	第 1 外国語 8 単位	8 単位	合計 24 単位	
			o r			
			第 1 外国語 4 単位	8 単位		
			第 2 外国語 4 単位			
		*1ヶ国語 or 2ヶ国語				
	選択外国語科目					
	広域科目	①思想と文化				2 単位
		②歴史と社会				2 単位
		③健康とスポーツ				2 単位
		④自然と生活 ⑤共通特殊講義				
⑥キャリア形成科目			4 単位			
学科専攻科目	(A) 基礎科目	(A-1) 基礎科目			6 単位	
		(A-2) 基礎選択科目			8 単位	
	(B) 専門科目	(B-1) 専門実践演習科目			所属コースの 科目 4 単位	
		(B-2) コース専門科目			所属コースの 科目 46 単位	
	(C) 選択科目	(C-1) A・B 区分の余剰単位、全学共通 科目[外国語科目・広域科目]の余剰 単位、全学共通科目[オープン科目]			28 単位	
		(C-2)				
	(D) 演習科目				8 単位	

⇒『履修のてびき』

P. H-7~8

1 必修外国語科目 8 単位必修

【1ヶ国語選択者】 第1外国語のみを“1年～2年次にかけて”履修

学年	春学期	秋学期
1 年次	**語Ⅰ a (1 単位)	**語Ⅱ a (1 単位)
	**語Ⅰ b (1 単位)	**語Ⅱ b (1 単位)
2 年次	**語Ⅲ a (1 単位)	**語Ⅳ a (1 単位)
	**語Ⅲ b (1 単位)	**語Ⅳ b (1 単位)

⇒『履修のてびき』 P.42-44

☆「必修」

単位を絶対に修得しないと卒業できない科目のこと。
単位が修得できなかった場合は「再履修」。

【2ヶ国語選択者】 第1外国語と第2外国語を“1年次に”履修

(第1外国語、第2外国語) 各4単位

学年	春学期	秋学期
1 年次	▲▲語Ⅰ a (1 単位)	▲▲語Ⅱ a (1 単位)
	▲▲語Ⅰ b (1 単位)	▲▲語Ⅱ b (1 単位)
	●●語Ⅰ a (1 単位)	●●語Ⅱ a (1 単位)
	●●語Ⅰ b (1 単位)	●●語Ⅱ b (1 単位)

2 選択外国語科目

修得単位は、広域科目の単位として振り替えることができる。

⇒『履修のてびき』 P.45

③ 広域科目

①思想と文化、②歴史と社会、③健康とスポーツ
それぞれの分野から2単位ずつ必要。

⑥キャリア形成科目
4単位必要。

この条件を満たして、外国語と合わせて24単位以上になるように適宜履修。

* ③健康とスポーツ

◇「スポーツ方法学」「レクリエーション方法学」は、科目名の後ろの()に
種目名が入る。()内の種目が異なれば、別科目とみなされる。

◇学期に1科目しか履修できない。

◇『～方法学』科目は1年の秋学期から履修可能。

* 24単位を超えてしまった場合

◇全学共通科目〔オープン科目〕の修得単位とあわせて、(C)選択科目に
振り替えられる。

⇒『履修のてびき』P.46-47

⇒『年次配当表・時間割表』

P.17-18、P.74

④ (A) 基礎科目

① (A-1) 基礎科目
6単位必要。

春学期は大学が指定するクラスで履修すること。

学年	春学期	秋学期
1年次	人間関係の理論と実践 基礎演習Ⅰ	基礎演習Ⅱ

※「人間関係の理論と実践」、「基礎演習Ⅰ」は必履修科目。※全て2単位科目

② (A-2) 基礎選択科目
8単位必要。剰余の単位は、(C)選択科目に振り替えられる。

⇒『履修のてびき』P. H-7

⇒『年次配当表・時間割表』

P.61-62、P.149

⑤ (B) 専門科目 (コースは1年次秋学期に選択し、2年次より所属します。)

① (B-1) 専門実践演習科目

所属するコース科目の中から4単位必要。

剰余の単位は、(B-2)コース専門科目に振り替えられる。

*所属コース以外の科目も履修可能であるが、これらの単位は全て(C)選択科目
に振り替えられる。

② (B-2) コース専門科目

所属するコース科目の中から46単位必要。

剰余の単位は、(C)選択科目に振り替えられる。

*所属コース以外の科目も履修可能であるが、これらの単位は全て(C)選択科目
に振り替えられる。

⑥ (C) 選択科目

28単位必要。

① (C-1)
配当表に定める科目。

② (C-2)

(A)基礎科目、(B)専門科目で卒業必要単位数を超えて修得した単位、
全学共通科目〔外国語科目・広域科目〕の剰余の単位、および本学部に配当され
ていない全学共通科目〔オープン科目〕の単位。
ただし、全学共通科目の単位は、最大で8単位までしか卒業必要単位には含まれ
ない。

⇒『履修のてびき』P.48

⇒『年次配当表・時間割表』

P.18

☆「全学共通科目〔オープン科
目〕」

他学部が開放している科目。

オープン科目「グローバル科
目」は、すべて英語による授業。

7 (D) 演習科目（ゼミナール科目）

8 単位必要。

学年	春学期	秋学期
2 年次	—	—
3 年次	専門演習Ⅰ	専門演習Ⅱ
4 年次	卒業研究 / 卒業研究（心理演習）	

※「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」は 2 単位科目であり、必修科目。

※「卒業研究」は通年、4 単位科目であり、必修科目。

ただし「卒業研究」「卒業研究（心理演習）」はどちらか一方しか履修できない。

⇒『履修のてびき』P. H-8

① 専門演習Ⅰ

2 年次の秋学期に別途募集。詳細はKVCでお知らせします。

② 専門演習Ⅱ

専門演習Ⅰに引き続き、同じゼミで履修。

③ 卒業研究 / 卒業研究（心理演習）

専門演習Ⅱに引き続き、同じゼミで履修。**必ず履修し単位修得が必要。**

2 コース選択について

『履修のてびき』P. H-8～10 を確認しておくこと。

☆「コース選択」

1 年次秋学期に募集します。

3 履修登録について

① 科目の選択について

毎学期、卒業に必要な科目を優先して選択する。

『履修のてびき』『年次配当表・時間割表』『講義計画（シラバス）』『KVC の掲示』を確認すること。

⇒『履修のてびき』P.12

② 履修できる科目について

＊『年次配当表・時間割表』の配当年次に適合する学年の科目が履修可能。

＊同じ科目は重複して履修できない。

＊大学に指定された科目は必ず履修。

＊先修条件を満たした科目。

☆先修条件

前提となる科目を修得していないと履修できないこと。ハイレベルな内容を取り扱う科目に多い。

③ 履修できる単位数について

以下に定められた単位数以内で科目を選択する。

学 年	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		計
学 期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
単位数	22	22	24	24	24	24	24	24	188

⇒『履修のてびき』P.13

④ 予備登録について

受講者が多くなる全学共通科目(1)（健康とスポーツ科目など）、コンピュータ実習室を利用する学科専攻科目は、希望者全員を受け入れることが困難。そのため事前に希望を登録し受講者数を調整することを**予備登録**という。質問があれば窓口へ。

⇒別紙

『2020 年度 春 学期
予備登録について』

⑤ 履修登録・予備登録の方法について

インターネットに接続できる環境があれば学外からでも可能。各種日程変更等の可能性もあるので、必ず最新情報を以下より確認してください。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/education/rishu.html>

☆「質問がある場合」

電話・メールでの質問には対応不可。質問があれば教務部窓口へ。

⑥ シラバスについて

講義の内容や評価の方法、受講に際する注意点などが閲覧できる。受講する科目のシラバスは必読のこと。

大学 HP から閲覧 <https://syllabus.osaka-ue.ac.jp/>

KVC から閲覧 <https://kvc.osaka-ue.ac.jp/>

4 授業を受けるに際して

① 授業時間

1 時限（1 コマ）は 90 分

時限	時間帯
1 時限	9:00～10:30
2 時限	10:45～12:15
3 時限	12:50～14:20
4 時限	14:35～16:05

時限	時間帯
5 時限	16:20～17:50
6 時限	18:00～19:30
7 時限	19:40～21:10

※定期試験期間中の時間は上記とは異なるので、注意が必要。

② 出席情報

教室に入室したら、必ず出席情報収集システムのカード読取機に学生証を読み取らせること。

③ 休講・補講

やむを得ない都合により、授業が休講になる場合がある。
KVC を毎日確認すること。また、補講が行われることもある。
KVC <https://kvc.osaka-ue.ac.jp/>

⇒『履修のてびき』P.17-21

☆「学生証を忘れたら」

出席をとる授業の場合、担当の先生に申し出てください。教務部に届け出る必要はありません。

☆「KVC」

大学生活に必要な情報を個人ごとに参照できるサイト。履修情報などの情報を提供しています。

5 試験・レポートについて

『履修のてびき』 p.22～26 を熟読しておくこと。

<春学期の時間割の考え方> 自分で考えて登録する科目は何単位分？

●春学期に時間割に入れることができる科目は次の【A】【B】の2種類があります。

【A】大学側ですでに登録している科目

【B】自分で考えて登録する科目

●【A】と【B】の合計単位数は最大で 22 単位です。

自分が外国語を何力国語選択しているかで、【A】と【B】の合計数はそれぞれ違います。
下記の表で、自分で登録する最大の単位数を確認し、科目を考える参考にして下さい。

【A】大学側ですでに登録している科目			1ヶ国語選択の学生	2ヶ国語選択の学生
全学共通科目 [必修外国語科目]	第1外国語 Ia、Ib	1単位×2科目	<合計> 6単位分 大学が登録済み	<合計> 8単位分 大学が登録済み
	(注)第2外国語 Ia、Ib	1単位×2科目		
(A-1)基礎科目	人間関係の理論と実践	2単位	(注)第2外国語は登録なし	
	基礎演習 I	2単位		
【B】自分で考えて登録する科目			1ヶ国語選択の学生	2ヶ国語選択の学生
配当年次が「1」の科目から自分で選択し登録する。 例えば・・・*全学共通科目[広域科目]の①～③、および⑥の科目から選択 * (A-2)基礎選択科目の区分から選択 など			最大で合計 16単位分まで 自分で登録可能	最大で合計 14単位分まで 自分で登録可能